

令和4年度事業計画

- ・() 数字は令和3年度2月末実績
- ・金額は支出予定額

1 歯科疾患予防事業

歯科健診、歯科保健指導、う蝕予防処置等を行い、歯科疾患の予防と早期治療の徹底を図り、生涯を通じた口腔の健康保持・増進を目指し、県民の健康意識向上と行動変容を目指した支援を行う。

(1) 歯科健康診査事業 5,378 千円

事業所に勤務する人等を対象に歯科健診及び歯科保健指導を実施する。また、労働安全衛生法に基づく歯科特殊健診を行う。

【健康増進型】

- ・Aコース（健診） 11 会場/212 名 (91 会場/1,359 名)
- ・Bコース（健診＋保健指導） 65 会場/3,350 名 (71 会場/3,360 名)
- ・歯科医院直接受診型 2 健保組合/600 名 (2 健保組合/714 名)

【労働安全衛生法関係】

- ・(新設)歯科特殊健診 82 会場/1,106 名

(2) う蝕予防対策事業 8,266 千円

市町村が乳幼児を対象に行うフッ化物歯面塗布を支援する。また、フッ化物洗口事業の円滑な実施を支援するため、啓発資料、器具・器材の有料頒布等を行う。

フッ化物歯面塗布施会場・人数 12 会場/600 名 (11 会場/311 名)

2 歯科保健知識の普及啓発事業

県民の生涯を通じた健康に資するため、歯科保健に関する知識や技術を普及する。また、歯科保健についての資料や器材等教材の貸出し及び有料頒布等を行う。

(1) 歯科保健研修事業 606 千円

歯科保健事業や介護事業に携わる職員等を対象に研修会を開催する。また、介護施設を対象に歯科保健に関するニーズ調査を行う。

研修会 6 会場 (3 会場)

(2) 歯科保健指導事業 1,081 千円

(歯科健康指導事業とお口の健康教室を統合・名称変更)

県民の歯科保健に関する意識を高めることを目的に、保育所・学校、事業所、市町村事業等において、歯科衛生士による講話や保健指導を行う。

実施会場数 59 会場

(31 会場)

(3) おとなのデンタルヘルス推進事業（新潟県からの受託事業） 1,150 千円

成人期の歯科保健水準の向上を図るため、大学・専門学校の学生に対して歯科保健指導や支援を行う。

(4) 歯科保健知識の情報提供 2,762 千円

歯科保健知識の普及啓発に必要な資料、DVD、器材を作製するとともに、ホームページ等により情報の発信を行う。

3 表彰及びコンクール 375 千円

(1) 新潟県歯科保健協会長の表彰

歯科保健の発展向上に寄与しその業績が顕著であり、将来も引き続きすぐれた活躍が期待できる個人及び団体について表彰する。

(2) よい歯のコンクールの開催

「親と子のよい歯のコンクール」及び「いきいき人生よい歯のコンクール」を実施し、優秀者を表彰する。